

イノベーション&マーケット動向

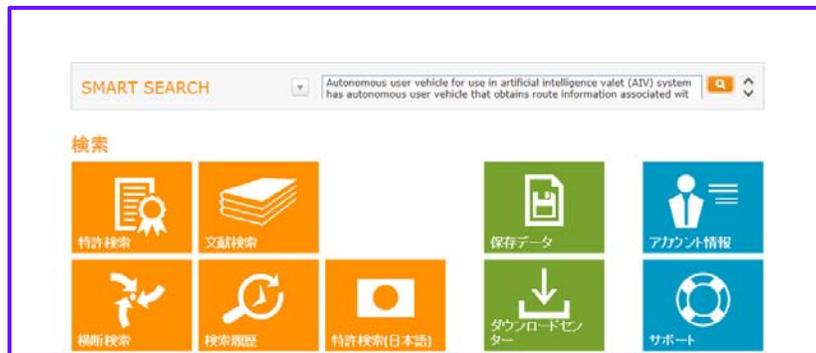
この分野は競争が激化しているか？この技術に投資すべきか？既存の技術に新市場は存在するか？

特定の技術に焦点を絞った検索結果セットと Derwent Innovation の検索結果ダッシュボードにより、特定の技術分野における動向を簡単に分析し、このような疑問に答えを出すことができます。

答えを得るためのシンプルな手順

1. 分析する特定の分野について、特許検索を実行します
2. 検索結果を絞るためにフィルターを使用します
3. 答えを得るために検索結果を分析します

ステップ 1 : 貴社の技術分野を見つける



Smart Search を使用することで、特定の文書に関連するレコードを見つけることができます。

Smart Search を活用するためのヒント

- 分析したい分野を示す文書を見つけ、Smart Search にコピー&貼り付けをします
- 特許のタイトル、抄録、請求項からのテキストを使用すると、役に立つ検索結果が得られやすくなります
- 標準化された用語によって主な用途や発明内容を要約した DWPI タイトルおよび抄録は、特に効果的です

注記: 分類コード (IPC、CPC、DWPI) を検索に追加して、関連する特定の技術分野に絞ります。
[参照] ボタンを使って、貴社の分野に適合する正確なコードを見つけてください。

ステップ 2 : 検索結果の確認と絞り込み



検索結果を確認し、必要に応じて特定の技術や市場に絞るフィルターを使用してください。

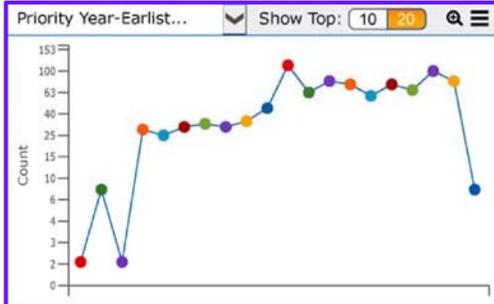
- **IPC-4 文字 (カテゴリー)** を使って、特定の技術分野に絞りこみます
- これらの分野に絞るには、特定の分類コードでサブサーチします
- 一部の業界リーダーに絞るには、譲受人で絞り込みます

ステップ 3 : 答えを得るために検索結果を分析する

検索結果ダッシュボードでただちに概要を表示

Derwent Innovation の検索結果ダッシュボードは、検索結果のデータをただちに視覚化します。視覚化することで、技術分野における市場動向の概要が分かります。

優先権主張年-最先 — このフィールドはどのように役立つか？



【優先権主張年-最先】は発明の既知の最先の出願日を示しており、これを確認することで、イノベーションがピークとなる時期や発明の進捗について把握できます。線グラフが下降線を描いている場合、過去数年間に於いて保護する価値のある新しい発明の数が減少している可能性があります。比較的確立された分野では、1つのファミリーにつき優先文書を1つだけ含むワークファイルを作成すると有用な場合があります。その上で、そのワークファイルについての検索結果ダッシュボードを確認することで、貴社の分野における新しいイノベーションの動向を見ることができます。この方法については、ヒントのセクションの「ファミリー別に検索結果を折りたたむ」を参照してください。

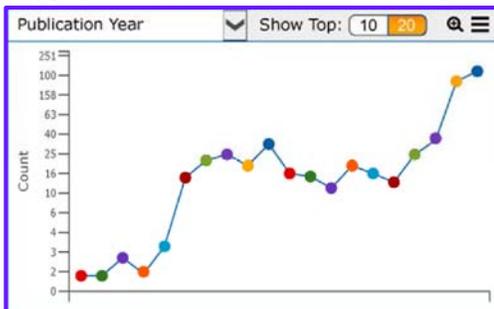
国コード — グローバル規模のマーケット動向は？

国コードはグローバルな市場の場所を示します。イノベーションが発生した場所と各市場がどの程度確立しているかを見て、発展の可能性を見極めます。

特定の国を選択して、以下を確認するために検索結果を絞り込みます。世界の一部の地域における市場動向
(発行年)
特定の国々における新発明の動向
(優先権主張年-最先)



発行年 — 保護はまだ必要とされているか？



発行年を見て、特許保有者がより幅広い保護を求めているかどうかを確認します。まだ保護を求めている場合は発行年が上昇の傾向にあります。

特定の年を選択して、保護が求められている場所を探します (国コード)。

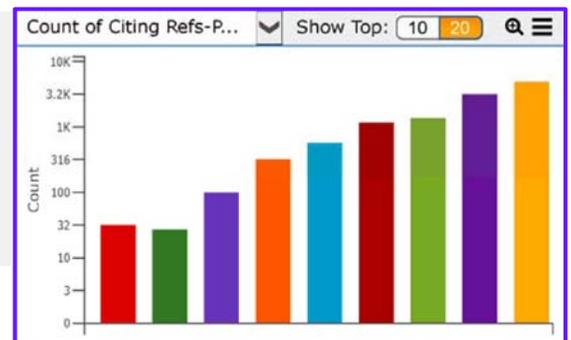
被引用文献数 — 研究開発の動向

被引用文献数は、何度も引用された最も影響力の大きい発明を見つけるのに役立ちます。

注記：左側のバーは右側のバーよりも被引用文献数が大きくなっています。

特許引用の範囲が最も広いもの (一番左) を選択して以下を確認します。

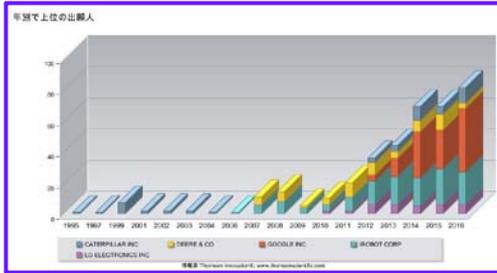
- 検索結果セットの中で最も革新的で最も成功したレコード
- 最も重要な発明はどの程度最近のものか (発行年)



グラフによる詳細分析

Derwent Innovation は、時間の経過に伴う市場動向を確認できるよう、グラフのテンプレートをいくつか用意しています。さらに、特定の情報に焦点を絞るためにカスタムグラフを作成することもできます。グラフを作成するには、得られた検索結果セット上で、**[解析]**、**[グラフ]** をクリックして、作成したいグラフのテンプレートがグラフの種類を選びます。

年別の上位譲受人



年別の**上位譲受人**（[譲受人] タブ上）では、過去 15 年以上において開示された特許を保有する上位 5 人の譲受人の累積棒グラフを作成できます。この機能は、誰が保護を求めたか、いつ市場に参入し市場から撤退したかといった特許関連アクティビティの割合を、おおまかに把握するのに役立ちます。

ヒント：

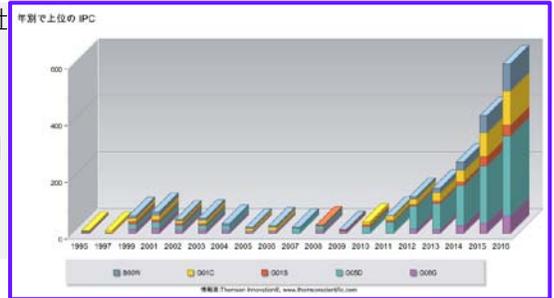
- **[編集]** をクリックして **[DWPI 譲受人/出願人]** をプライマリフィールドに選択することで、標準化された DWPI データを利用できます
- **[優先権主張年-最先 DWPI]** をセカンダリフィールドとして使用することで、発明の速度をおおまかに把握できます

年別の上位 IPC

年別の**上位 IPC**（分類タブ上）では、過去 15 年間の IPC-4 文字コードの上位 5 社について累積棒グラフを作成できます。この機能は時の経過に伴う技術分野における進化を把握し、技術の新しい特許出願の可能性を発見する上で有効です。

ヒント：

- **[編集]** をクリックしてプライマリフィールドとして **[DWPI マニュアルコード]**（5 文字）を選択すると、標準化された DWPI データを利用できます
- DWPI または INPADOC ファミリー別にグラフを折りたたむと、発明レベルで動向を確認できます



出願特許数の動向

出願年	出願数	パーセント	パーセント
2015	16	7.2%	
2014	162	11.1%	
2013	242	14.9%	
2012	110	11.4%	
2011	11	6.9%	
2010	19	7.9%	
2009	15	6.1%	
2008	41	4.7%	
2007	29	4.0%	
2006	26	2.6%	
2005	21	1.1%	
2004	3	0.2%	
2003	3	0.2%	
2002	18	1.0%	
2001	1	0.1%	
2000	1	0.1%	
1999	1	0.1%	
1998	1	0.1%	
1997	13	1.4%	

出願特許数の動向（[基本情報] タブ）は過去 100 年までについて、毎年出願（申請）された特許のパーセンテージを自動的に計算したリストを作成します。出願アクティビティにおける全体的な動向が明らかになり、アクティビティが増加または減少している期間を発見できます。

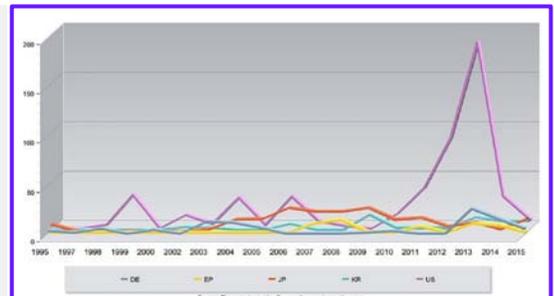
ヒント：

- 特定の年の中で最大 2 つのフィールドを分析のために追加できます。例えば、事業者が該当分野に参入または撤退した時期を把握するために、各年について上位 5 位の譲受人を分析することなどができます

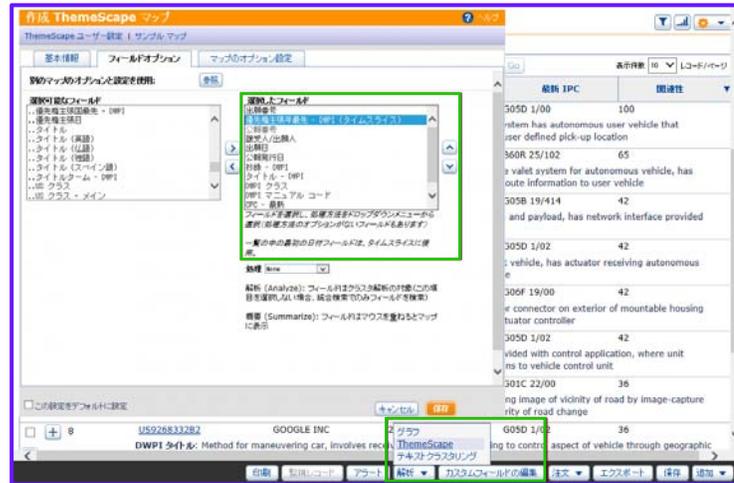
カスタム分析を行うために独自のグラフを作成する

カスタムグラフを作成すると、検索結果ダッシュボードやデフォルトのグラフ選択に含まれていない分野の動向が明らかになります。

1. 分析したい検索結果セット上で **[解析]**、**[グラフ]** をクリックします
2. **[カスタムグラフの作成]** の下で、**[累積棒グラフ]** または **[線グラフ]** を選択します
3. プライマリフィールドで、分析したい分野を選択します（**優先権主張国コード** または **発明者** など）
4. セカンダリフィールドで、年のフィールド（**出願年** など）を選択し、表示する項目数を設定します（上位 15 社など）
5. **[グラフを表示]** をクリックします



ThemeScope による詳細分析 検索結果について ThemeScope マップを作成する



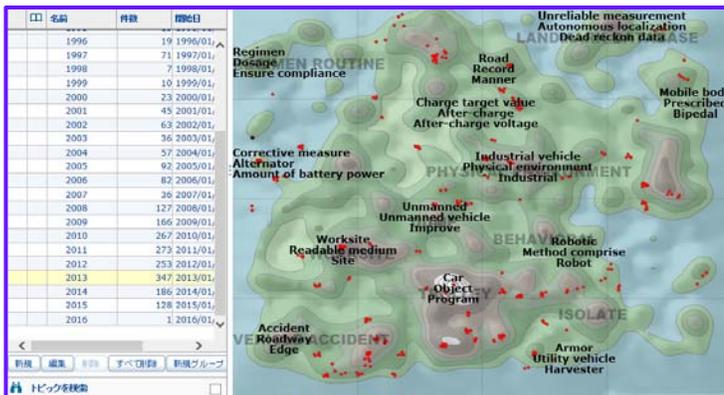
ThemeScope は Smart Search で発見した特許における動向を視覚化するのに役立ちます。ThemeScope では、優先権主張年と主張年を技術領域のマップに重ねて、これらの分野が継続的にいかに発展したかを見ることができます。

1. [解析]、[ThemeScope] をクリックします
2. マップの名前を入力します
3. [フィールドオプション] タブをクリックします
4. 優先権主張年最先 - DWPI を [選択可能なフィールド] から [選択したフィールド] に移動します
5. 上向きの矢印を使って優先権主張年 - 最先が最初の日付フィールドに来るようにします (その後タイムスライスが来るようにします)

ヒント: ThemeScope は大規模なデータセットで特に有効なため、マップを作成する前に アイコンをクリックして [すべての Smart Search 検索結果を取得] を選択してください

DWPI (または INPADOC) ファミリー別に検索結果を折りたたみ、個々の特許ではなく発明の市場動向を分析します。これにより、技術状況が継続的にどのように変化してきたかの概観がつかみやすくなります

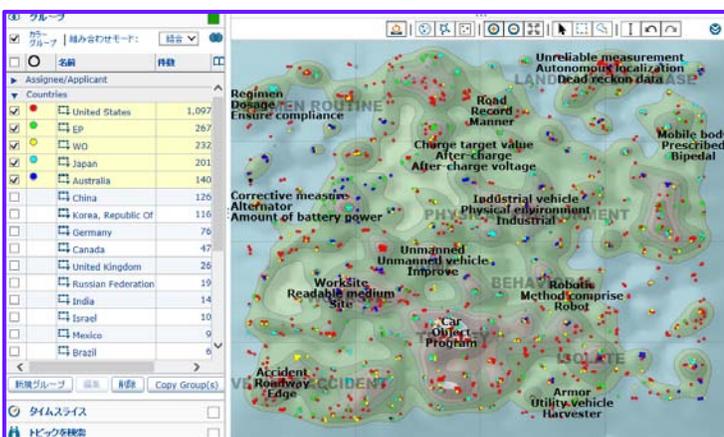
タイムスライスを確認して、継続的な技術の進化を把握する



タイムスライスとは特定の対象期間におけるすべてのレコードをマップ上に示します。年次のタイムスライスを確認して、技術分野が継続的にいかに変化してきたかを把握します。

1. タイムスライスを開いて [新規] をクリックします
2. タイムスライスの名前を入力します
3. [自動スライス] のオプションを選択して [1年] を選択します
4. [保存] をクリックします
5. 作成したタイムスライスのグループを展開して、年を順にクリックして、技術分野の進化を確認します

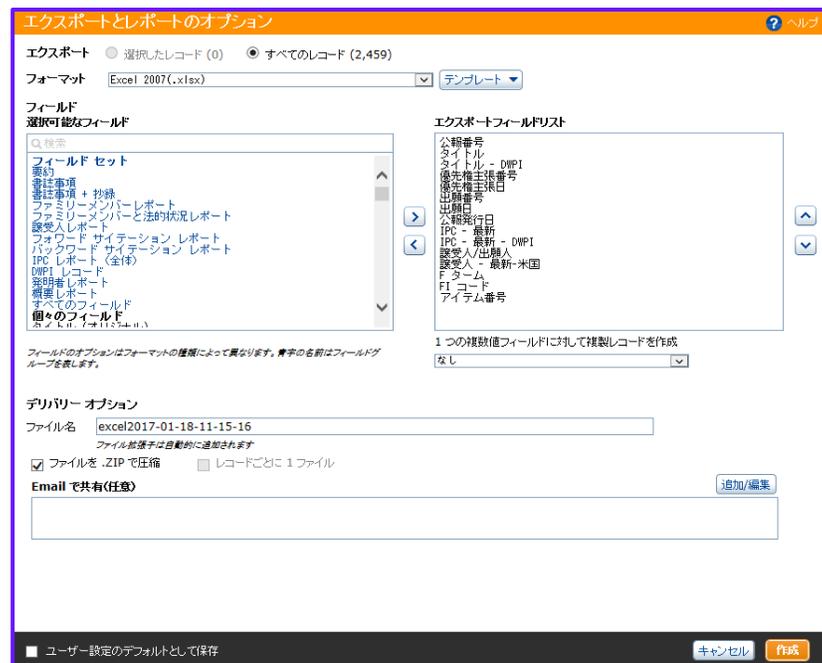
イノベーションの中心地を調べる



ThemeScope は自動的にデータの中に特許発行機関のグループを作成します。この情報を確認して、どこでイノベーションが発生しているか、研究が継続的にどのように変化しているかを把握することができます。

1. グループを開いて国を展開します
2. 確認したい国を選択します
3. マップ上で国を確認して、これらの国々がどのように技術状況に寄与しているかを理解します
4. タイムスライスを開いて各年をクリックし、どこでイノベーションが発生しているかについての変化を見出します

追加分析のためにデータをエクスポートする



Derwent Innovation は、Excel などさまざまなフォーマットにデータをエクスポートでき、以下のような処理に役立ちます。

- 特許機関から提供された譲受人についてのデータを整理、標準化できます
- ピボットグラフや詳細フィルターを作成できます
- 内蔵されている分析ツールで利用できない分野を分析できます

選択されたデータから簡単にデータエクスポートを作成できます。

- 検索結果セット、ワークファイル、またはグラフから **[エクスポート]** ボタンまたはリンクをクリックします
- **ThemeScape** は、マップ上のすべてのレコード、または現在選択されているレコードをエクスポートできます

エクスポートのページ上で、希望するエクスポートのフォーマットと項目を選択します。あらかじめ定義されている項目セットも使えます（譲受人レポートなど）。

効果的な分析を行うためのヒント

時刻と日付フィールド

[優先権主張年-最先] や [発行年] などの日付フィールドを見るときは、今年度は開示プロセスがまだ進行中であるため、過去の年よりもレコード数が少ない場合があります。

ファミリー別に検索結果を折りたたむ

より成熟した技術分野における業界の動向を把握するためには、DWPI ファミリーまたは INPADOC ファミリー別に検索結果を折りたたみ、ファミリーごとに 1 つのレコードが含まれるワークファイルを作成します。次に、そのワークファイルについて検索結果ダッシュボードを確認します。

1. アイコンをクリックして **[DWPI ファミリーを取得]** または **[INPADOC ファミリーを取得]** を選択します
2. [表示と並び替えのオプション] を開いて、優先文書を以下のように設定します
 - DWPI ファミリーの場合は **[ベーシック特許]**
 - INPADOC ファミリーの場合は **[最先のレコード]**
3. **[OK]** をクリックして、検索結果をファミリー別にグループ分けします
4. 検索結果セット上で **[すべて折りたたみ]** のアイコン () をクリックし、**[すべて選択]** のチェックボックスをクリックします
5. **[追加]** と **[新しいワークファイル]** をクリックし、DWPI Basic または最先の INPADOC レコードのみを含む新規ワークファイルを作成します
6. そのワークファイルの検索結果ダッシュボードは、DWPI Basic または最先の INPADOC レコードについての情報を反映します
7. **Derwent Innovation** のロゴをクリックしてダッシュボードに戻り、[保存データ]、[ワークファイル] をクリックします
8. **[実行]** のアイコン () をクリックしてワークファイルを開きます

詳細については、以下のヒントやクイックリファレンスガイド（英語）をご覧ください

- [Using The New Results Dashboard](#)
- [Using Custom Fields for Additional Analysis Options in Derwent Innovation](#)
- [Making Better ThemeScape Maps](#)
- [Assessing Competitor Trends By Using Groups And Time Slicing In ThemeScape](#)
- [Search Tips on Derwent Innovation: Improved Charting Of Results](#)
- [Search Smarter with Automatic Analysis](#)
- [Analyze and Report on Your Results](#)
- [ThemeScape Quick Reference Guide](#)